

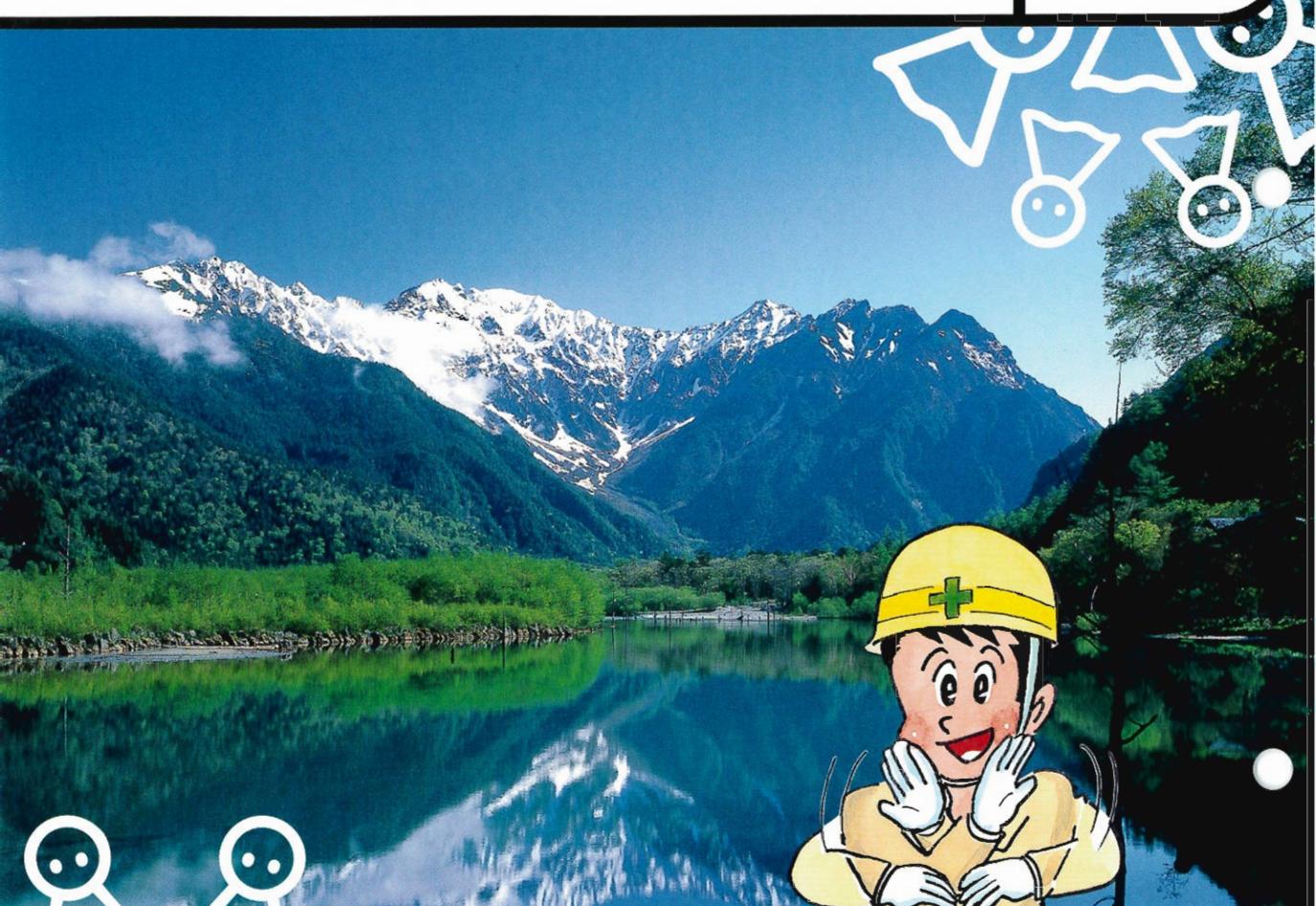
安全と環境を考えるニシオの広報誌

2003

Vol-3

63

安全くん



表紙写真：上高地
大正池(長野県)

それ行け!! 安全くん

「高所作業が安全に

できたのは何でだろう?」の巻

●解説コーナー

「小型高所作業車 乗り降りの際にもご注意ください!」

「小型高所作業車(垂直昇降型)の選定ポイント」

「お酒と健康よもやま話」

●世の中 見たトコ勝負 VOL.3

「自分へのごほうび」

●NISHIO TOPICS

イベントシーズン NISHIO の機材が活躍します!



インターネットホームページ
「安全くんネット」もご覧ください。

[http://www.anzenkun.
nishio-rent.co.jp/](http://www.anzenkun.nishio-rent.co.jp/)

この広報誌は、再生紙を使用しています。)

それに行け!! 安全くん

画 中村よしのぶ

連載 その63

「高所作業が安全にできたのは 何でだろう?」の巻





その日の夕方



解説コーナー 小型高所作業車 乗り降りの際にもご注意ください!

「特別教育」を受講して運転操作できるこのタイプの高所作業車ですが、乗り降りの際にも注意が必要です。地上から作業床までの高さは、低いもので450mm~540mm程度。作業床高さ6mの機種でも約1m程度ですが、このくらいの高さだからこそ逆に要注意なのです！

- ◆車体後方の乗込み口が、スライドバーのタイプ（右図）は、手すりの中段のバーが上下しますので、これを押し上げてくぐるように乗降ります。どうしても狭いところをくぐることになりますので、窮屈な姿勢になり、足をひっかけたり、バーで頭を打つようなことがあります。
- ◆また、このバーが、時に押し上げられた状態、あるいは斜めにひっかかった状態で元の位置に戻らない場合があります。作業中も危険ですが、降りる際にこのバーにつかまると、急にバーが下がるなど体勢を崩し床面に体を打ち付けるような事故も起こっています。
- ◆この他、足元を確認せず勢いよく飛び降り、床に置かれた角材で足を滑らせ転倒したケースもあります。
スライドバーの扱いと乗り降りは慎重にお願いします。
- ◆降車時は、手すりを跨いだり、つかまって飛び降りるような危険行為は厳禁です。また、スライドバーを押し上げずにくぐるなども危険です。なお、一部乗込み口がチェーン式の機種もありますが、これもチェーンを外さずくぐりぬけようとして足をひっかけてバランスを崩し落下された事故例もあります。





解説コーナー

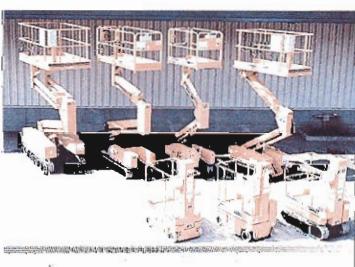
小型高所作業車(垂直昇降型)の選定ポイント

屋内系小型高所作業車は、作業床高さだけでなくそれぞれに特徴を持っています。用途に合わせた最適な機種をお選びください。ここではニシオのイエローシリーズを始めとする垂直昇降型の機種をまとめてみました。

1) コンパクトドアスルー<イエロースニーカー・イエローブーツ他>

作業床高3~4m 車体重量580~740kg 車幅730~820mm:

ポールマスト式のコンパクトな本体で、狭い間口や間仕切りの多いフロア移動も小回りが効くので機動性に優れています。車体重量が最も軽い機種で本設工レベータの搬送が可能です。



2) 車幅スリムタイプ<イエロー・デッキ>

作業床高4~6m 車体重量880~1480kg 車幅820~850mm:

1m未満のスリムな車幅で狭い間口や通路を難なく自走。工事の進行でドア枠取付け等により部屋内に閉じ込められるケースも防止できます。6mクラスはロング作業床で長尺な配管資材の取付作業も効率良く行えます。

3) ワイドデッキタイプ<GSシリーズ・鶴>

作業床高4~9m 車体重量1000~2800kg 車幅1000~1300mm:

取付資材を積み込み作業位置へ昇降できる余裕の積載能力と作業床高さ。作業床は前方向へオーバーハングして窓際・壁際で路床の障害物を避けて作業位置へ接近。複数の作業員で作業ができ型枠資材の積み込みができます。ただし重量があるのでフロアの耐荷重に注意しなければなりません。

*上記機種の走行形式はタイプ毎にクローラとホイール式を用意しています。詳しくは最寄りの営業所まで。

アンさんのワンポイントレッスン

『職長としてメンバーの健康状態をどのようにチェックするか』

- ◆職長の役目の一つに、メンバーの体調の管理があります。しかし、「体調がすぐれないが、無理をしている」とか「心配事があり仕事に集中できない」というような、表面に現れにくい場合はなかなかわかりにくいもの。学生や新入社員も“五月病”という“うつ”な状態に陥るこの時期、安全管理面でも要注意です。
- ◆「毎朝のミーティング時に健康状態を自己申告させている」という職長が多いようですが、皆のいる前で「体調が悪い」とか「今日は、ラクな作業へ回して欲しい」とは、なかなか言えないものです。ベテラン職長さんになれば、メンバーの“動作・表情でわかる”という方もおられるでしょうが、この域に達するには何年もかかりそうです。
- ◆ある職長は、ミーティングまでのちょっとの時間に一人一人あいさつに来させ、その際に様子を見て声をかけるようにしているとか。また、ミーティング時に何か一言でもよいから発言させ、話の内容や声の調子で今日の状態を推し量るという方もいます。いずれにしても、仕事の内容だけでなく、普段の様子もよく掴んでおかねば、仕事の前に本人の状況をつかめず、適正な配置や指導ができません。そして、「いつも皆の健康状態もきにしているんだぞ」という印象を与えておけば、早めにシグナルを送ってくれるのではないかでしょうか。



SAFETY CHECK セーフティ チェック

充電トラブルを解消! 正しい充電器の使い方

バッテリー式小型高所作業車は、充電が満足にできていないと作業中に動かなくなるトラブルが起きます。

■充電に必要な元電源を確保!

充電不足の主な原因是、適正な元電源が確保されていない事。充電開始時の最大電流は、作業車1台当たり8~15アンペアが必要です。元電源の電圧(103~95Vで適正)とアンペアを確認してください。またコードリールを使用する場合、2台以上やタコ足配線は電圧低下し充電できません。



■バッテリー液の不足による充電ミス

バッテリー液は蒸発して減ります。液量が少ないまま充電すると、バッテリー電圧の上がりが早く充電時間が短くなるため作動時間が減ります。毎日充電前に液量を点検し、不足時は蒸留水を補充してください。

■充電器が作動しない!

コンセントを差し込み充電器側のブレーカーが「ON」で充電中ランプの点灯を確認。バッテリーが完全放電または過放電でもブレーカーあるいはヒューズ切れが発生し充電器が作動しません。午前中の作業頻度が激しい場合は昼休み中も充電してください。作業終了後の充電も忘れずに。



解説コーナー 「お酒と健康よもやま話」

「酒は百薬の長」といわれますが、確かに、適量のお酒は、心身の緊張を和らげ、ストレス発散にも効果的です。が、飲み方を誤ると、様々なトラブルを引き起こします。特に、"Hangovers spoil your morning."（二日酔いの朝はまるで使いものにならない）と欧米でも言われるように、二日酔い(=hangover)は、仕事に支障をきたしがちです。

◆二日酔いの原因

「二日酔い」とは、アルコールを大量に摂ったため、肝細胞で有害物質のアセトアルデヒドが十分に処理されないことによる中毒症状です。肝臓には脂肪が蓄積し、胃腸はアルコール性の急性胃炎、自律神経のバランスが狂うことによる動悸、血中の水分や電解質のバランスの崩れなど、その影響は全身に及びます。

◆二日酔いの予防と対策

二日酔いは、アルコール量の摂りすぎによって起こるのですから、予防も、ひとえに「飲みすぎない」ことです。これが難しい場合は、せめて夜11時を過ぎたら強いお酒は飲まないこと。ウイスキーなら、水割りにしましょう。「チャンポン」で飲むのも、日頃のペースを失い、飲みすぎになりがちなので、控えたほうが賢明です。また、空腹で飲むと、アルコールが吸収されやすいので、おつまみに蛋白質やビタミンを多く含むものを食べながら飲みましょう。





SAFETY CHECK セーフティ チェック

球切れ御免！蛍光灯式仮設照明器の安全

最近、自然光に近く目にやさしい省電力の蛍光灯式仮設照明器具が増えてきました。しかし、球切れで照明が消えたり、点灯トラブルが発生すると作業に支障を來いたします。

□電源がトラブルの原因

蛍光灯がチカチカするのは電圧降下が原因です。電工ドラムを中継している場合、複数台数をつなぐと電圧が下がるので注意してください。発電機から受電する場合、電圧が不安定になり変動で球切れを起こす恐れがあります。インバータ内蔵の蛍光灯およびインバータ制御の発電機を使いましょう。(右写真：パノラマスタンドは、インバータ内蔵です。)

□点検ポイント

始業前の点検は、感電防止のため必ず電源を切って行ってください。

①外観：著しい損傷凹み、パイプカバーに汚れやひび割れはないか。②電源コードに裂傷切断はないか。漏電ブレーカ付属機種は作動チェックを行う。③コンセント口に埃や湿気がないか。電源プラグの汚れや長時間差込続けているとトラッキング現象による発火があるので注意しましょう。※本体の水洗いはショートの原因です。またシンナー等薬品を使用して拭かないでください。



